

2012年4月26日

各位

日本特殊陶業株式会社
取締役社長 尾堂 真一

「Table For Two」活動の拡大について

社員のカロリーをオフ、開発途上国の子供たちにオン！
世界の食の不均衡問題に取り組む「Table For Two」活動を拡大

日本特殊陶業株式会社（社長：尾堂真一、本社：名古屋市瑞穂区）は、社員食堂のヘルシーメニューを食べることで、開発途上国の子供たちに学校給食をプレゼントすることができる「Table For Two」活動を、これまでの本社工場（名古屋市）に加え、2012年4月から、小牧工場（愛知県小牧市）、伊勢工場（三重県伊勢市）にも拡大しました。

「Table For Two」は、社員食堂のヘルシーメニューを食べると、1食につき20円（従業員10円、会社10円）が開発途上国の子どもの学校給食となる活動です。この活動は、世界の10億人が飢えに苦しんでいる一方で、10億人が肥満による生活習慣病に陥っている世界の食の不均衡を解決することを目的とした特定非営利活動法人 Table For Two International によって運営されています。

社員が気軽に参加することができ、社員と開発途上国の子供たちの双方が一緒に健康になれる活動として、当社は趣旨に賛同し、昨年10月より本社工場で活動をスタートさせました。これまで本社工場のヘルシーメニューでオフした社員のカロリーは、開発途上国の給食9,000食分にあたります。この活動に小牧・伊勢の2工場が加わることで、活動の輪が約5倍に広がり、さらなる開発途上国の子供たちへの支援の拡大と社員の健康増進が期待できます。

当社は今後もこのような活動を通じて、国際企業の一員として積極的に社会貢献活動に努めてまいります。



☆TFT ヘルシーメニュー 例
春の豆腐ハンバーグ、南京のプチプチサラダ
640kcal



以上

（お問い合わせ先）
総務部広報課 中島 英次
TEL:052-872-5896